

# リペアキット アスファルト 補修小僧



## アスファルトの わだち・陥没対策

荷崩れの原因は  
不陸(凹部)です!



アスファルトの段差を  
解決します!!

自補修前

自補修後

補修し**1~2時間後**にリフト走行できます  
段差・穴などの修正も可能です。

ATOM<sup>1</sup>X

# この手軽さだから、わだちや陥没したアスファルトの補修が簡単。

攪拌機がなくても袋の中に入れて混ぜて材料混合が可能です。

## 施工方法のご紹介

### 【1セット当たりの施工面積の目安】

補修厚	施工面積
5mm	約 1.00 m <sup>2</sup>
10mm	約 0.50 m <sup>2</sup>
15mm	約 0.33 m <sup>2</sup>
20mm	約 0.25 m <sup>2</sup>

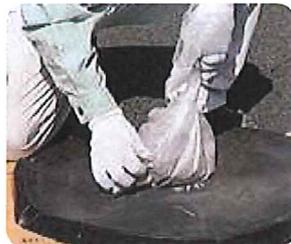


### 【気温と可使用時間の関係】

気温	5℃	15℃	25℃	35℃
可使用時間	40分	18分	8分	6分



1 専用骨材に硬化剤を入れてよく混ぜます



2 基材を入れます



3 よく混ぜ合わせます



4 不陸(凹部)に流します



5 コテなどでならします



6 すべり止め材を散布して



7 完成です  
1~2時間で乾燥(23℃)します

※詳細な施工仕様書等につきましては当社営業までお問い合わせください。

### 注意事項

#### (1) 下地状態

- ・気温が5℃以下の場合や、結露が予測される場合および、降雨、降雪等で湿度が非常に高い場合は塗装を避けてください。
- ・塗装中および硬化養生中を通じ、環境を管理してください。仕上がりに大きな影響を与える可能性があります。
- ・下地のゴミ、砂、泥、油分、脆弱部などを取り除いてから施工してください。
- ・十分に乾燥していない下地には施工しないでください。

#### (2) 混合

- ・骨材に硬化剤と樹脂を混合すると10~15分で硬化し、使用できなくなります。混合後は、速やかに使用してください。

#### (3) 施工

- ・すべり止め骨材は必ず散布してください。
- ・樹脂は、消防法第四類第一石油類に該当します。施工時には、換気を充分に行い、火気厳禁としてください。
- ・皮膚、粘膜または着衣に触れたりしないよう適切な保護具を着用してください。
- ・混合すると反応して発熱します。混合した塊を廃棄する場合は、冷えてから廃棄してください。

- ・本材は酸素・水・アミンによって反応点を消失し、未硬化になる恐れがあります。特に、エポキシ樹脂の硬化剤、ウレタン樹脂のアミン系硬化剤に触れると硬化しないことがありますので注意してください。
- ・土壌汚染や周辺を汚さないようにシート養生した範囲内で開缶、材料の混合攪拌してください。
- ・施工時には有機溶剤用保護マスク、保護眼鏡等の保護具を着用してください。

#### (4) 塗装面別の注意

- ・既存塗膜がある塗り替えは、基本的に既存塗膜を除去してください。除去できない場合は事前に付着試験を行うことをお勧めします。(既存塗膜が活膜の場合、既存塗膜の種類によって塗装仕様が異なります。弊社営業担当者にご確認ください。)

#### ■全般的注意

- ・製品ご使用の際には、製品本体添付の注意事項および SDS(安全データシート)をお読みください。
- ・改良のため製品の中身、仕様等は将来予告なしに変更する場合があります。
- ・製品本体および当資料に記載されている定められた用途以外には使用しないでください。また、ご使用方法等につきましてご不明な点がございましたら、必ずご使用前に弊社にお問い合わせください。

